

MS&C

株式会社 MS & Consulting

2024年2月期 第3四半期

決算説明資料

✓ 業績

- 売上収益 615百万円 前年同四半期比16.9%増
- 営業利益 29百万円 前年同四半期比18.4%減

✓ 投資

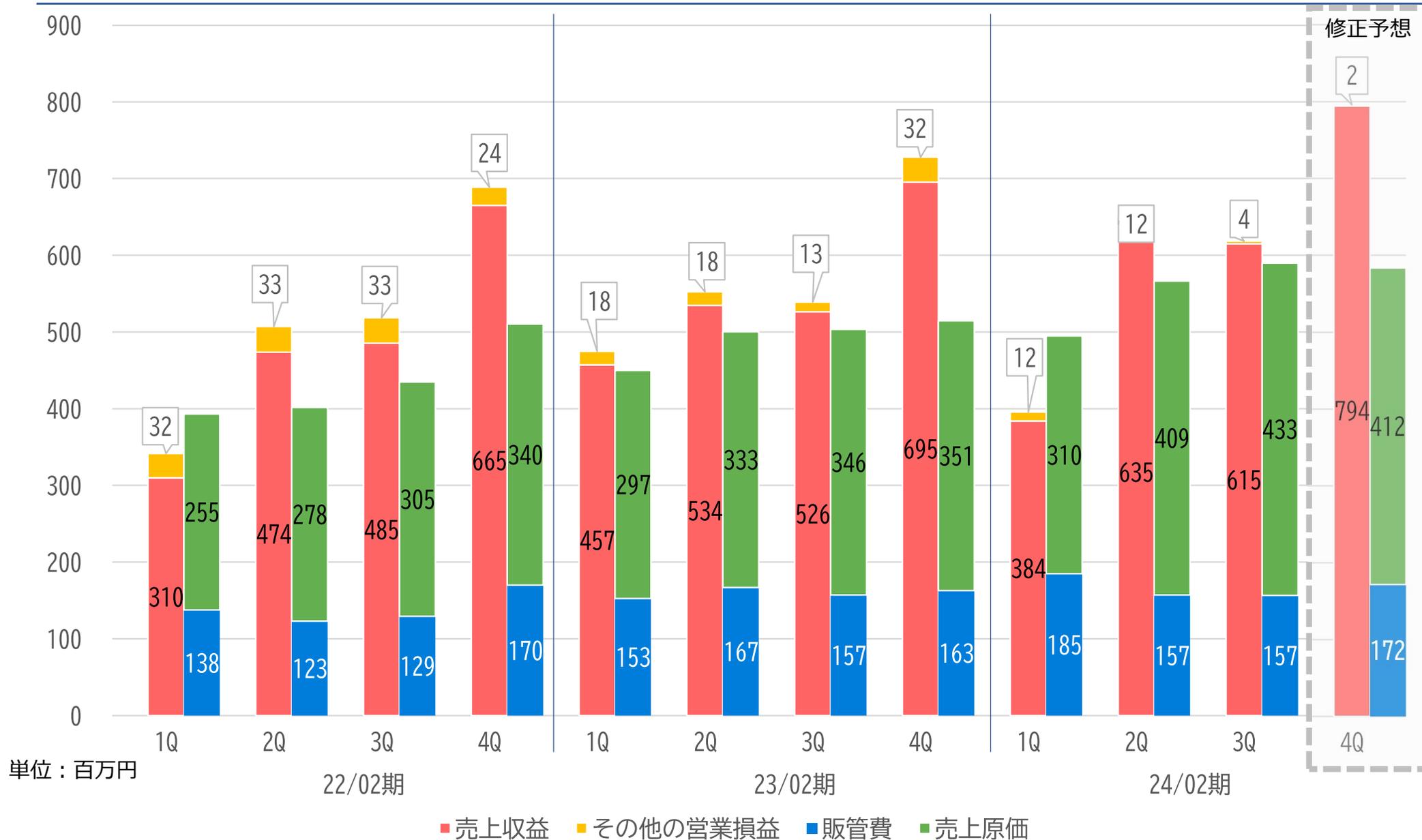
- 前期から継続中の人的投資及びIT投資により、労務費・減価償却費が予定どおり上昇
- さらに、海外関連調査やHR分野、オペレーション強化に向けて人員を増強

✓ 業績予想

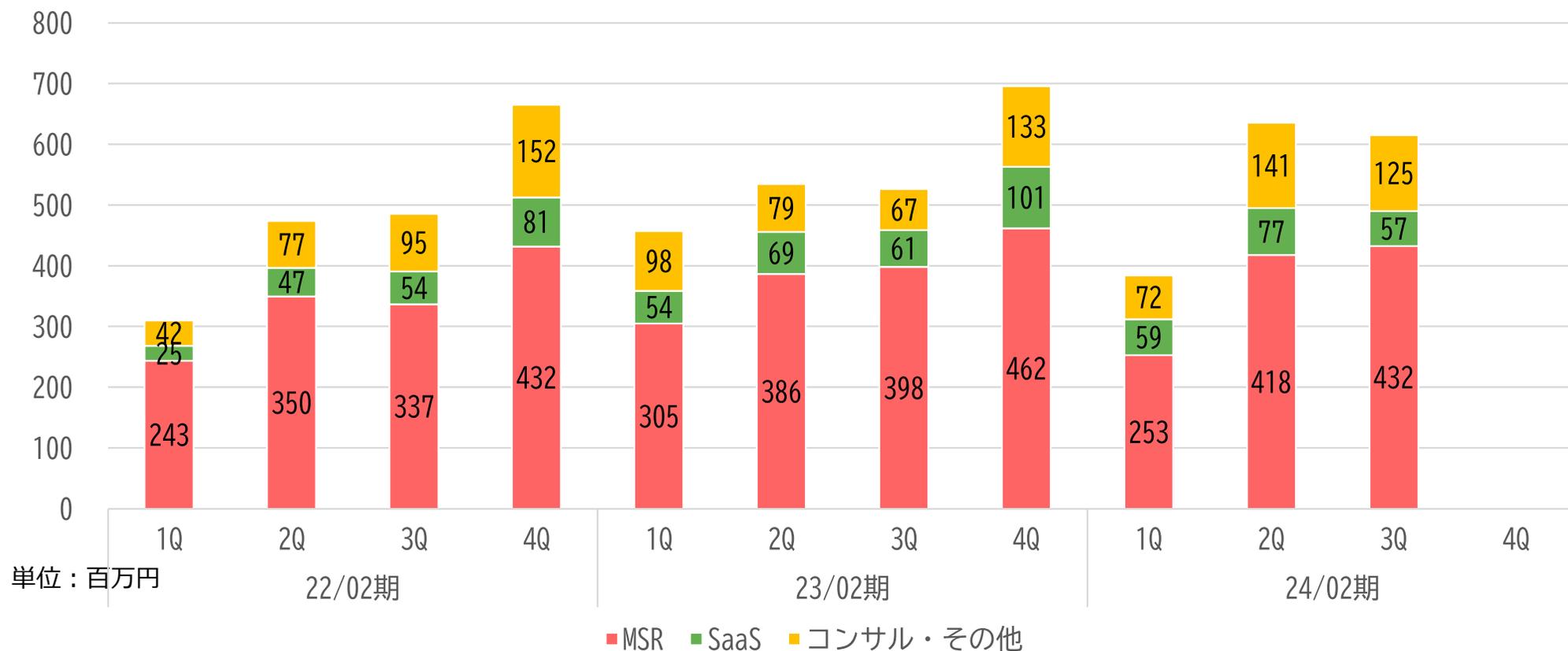
- 2024年2月期業績予想を修正
- 売上収益2,429百万円(従来予想から3.4%減)、営業利益223百万円(同30.3%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益141百万円(同28.8%減)

※詳細は、2024年1月12日開示の「2024年2月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」及び当資料p6をご参照ください

連結P/L(四半期推移)



連結売上収益の内訳(四半期推移)



- ✓ MSRは海外関連調査や送客+調査型サービスの拡大などにより増加
- ✓ SaaSは一部大手企業のカスタマーリサーチ実施時期の変更により減少も概ね堅調、
今後は人手不足対策・従業員エンゲージメントへの関心の高まりを背景に、チームアンケートを中心に拡大を目指す
- ✓ コンサルは支援メニューを拡充した補助金等の関連売上が伸長、コストダウン支援も徐々に導入が進む

連結P/L(四半期比)

単位：百万円	2024年2月期 第3四半期	2023年2月期 第3四半期	前年 同四半期差異	前年 同四半期比	2024年2月期 第2四半期	前四半期 差異	前四半期 比
売上収益	615	526	89	16.9%	635	△ 20	-3.2%
売上原価	△ 433	△ 346	△ 87	25.0%	△ 409	△ 24	5.8%
売上総利益	182	180	2	1.1%	226	△ 44	-19.5%
販管費	△ 157	△ 157	1	-0.4%	△ 157	0	-0.2%
その他の営業損益	4	13	△ 9	-71.6%	12	△ 8	-69.4%
営業利益	29	35	△ 6	-18.4%	81	△ 52	-64.2%
EBITDA	51	55	△ 4	-7.4%	101	△ 51	-50.1%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	20	22	△ 3	-11.7%	52	△ 33	-62.6%

✓ 前年同期比、売上収益16.9%増、売上総利益1.1%増、営業利益18.4%減

- 売上収益はMSRが堅調に推移、コンサルは大幅増
- 売上原価25.0%増、販管費0.4%減、以下が主な要因

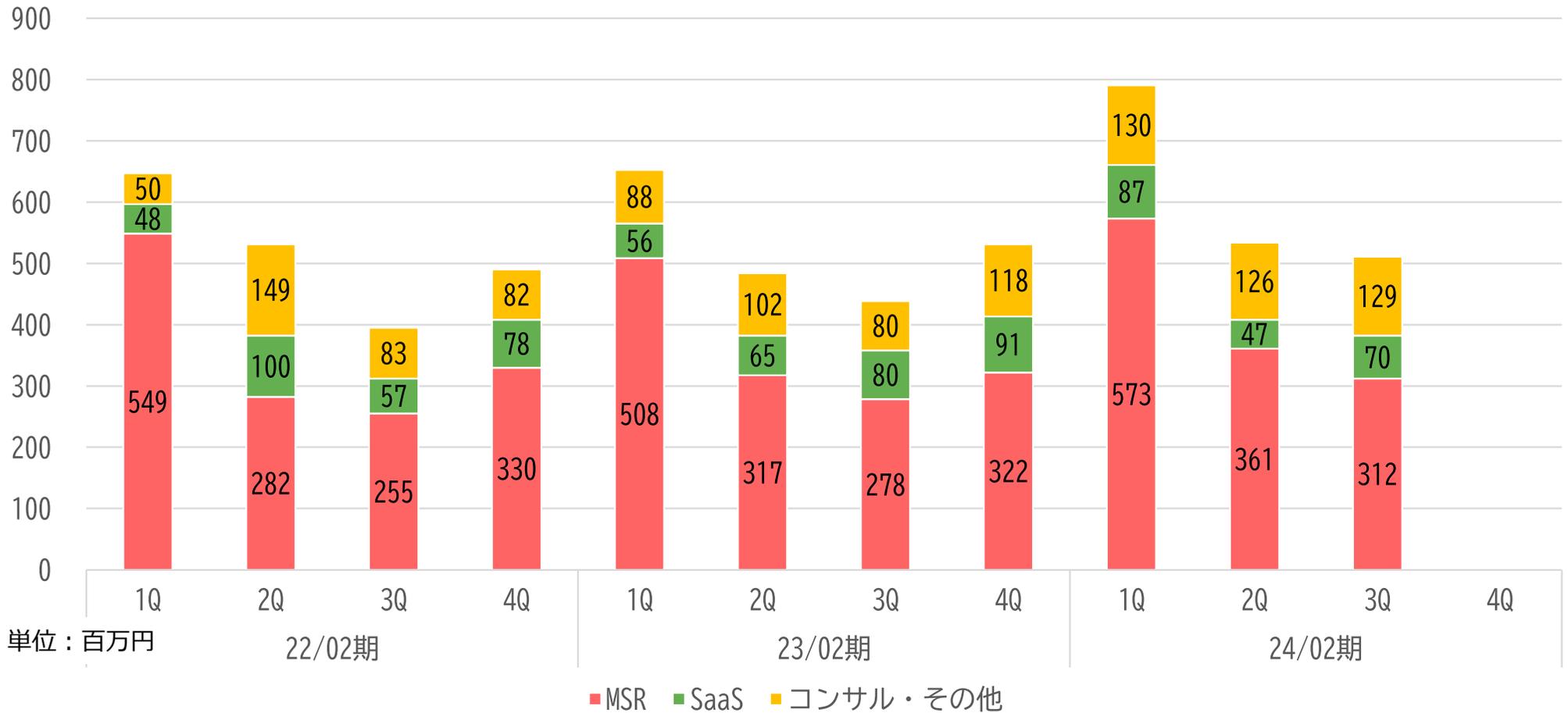
【売上原価】

- 人員増及び昇給に伴う労務費の増加、IT投資の促進に伴う賃借料・減価償却費の増加（+）
- 調査数増と物価上昇に伴うモニター謝礼の増加（+）

【販管費】

- 旅費交通費や広告宣伝費、社内業務の一部外注にかかる報酬の増加（+）
- 各種コストダウンによる販管費減（-）

国内における受注高の推移



- ✓ 受注高は前年同四半期比16.6%増
- ✓ 3Q累計でも前期比16.5%増と順調に推移

連結P/L(前年同期比・予想進捗率)

単位：百万円	2024年2月期 第3四半期累計 (実績)	2023年2月期 第3四半期累計 (実績)	前年同期 差異	前年同期 比	2024年2月期 連結会計年度 (修正予想)	予想 差異	予想 進捗率
売上収益	1,634	1,518	116	7.7%	2,429	△ 794	67.3%
売上原価	△ 1,153	△ 977	△ 176	18.0%	—	—	—
売上総利益	482	541	△ 59	-11.0%	—	—	—
販管費	△ 498	△ 477	△ 22	4.5%	—	—	—
その他の営業損益	27	48	△ 21	-43.9%	—	—	—
営業利益	10	112	△ 102	-90.9%	223	△ 213	4.6%
EBITDA	75	171	△ 96	-56.2%	—	—	—
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7	76	△ 69	-90.9%	141	△ 134	4.9%

✓ 本資料1ページに記載のとおり、2024年2月期通期業績予想を修正

- 通期業績修正予想に対する売上収益進捗率は67.3%、
3Qの実績に4Q期初受注残高(国内)を含めた通期業績修正予想に対する売上収益充足率は90.2%

連結P/L(修正予想、4Q数値)

単位：百万円	2024年2月期 第4四半期 (修正予想)	2023年2月期 第4四半期 (実績)	前年 同四半期差異	前年 同四半期比
売上収益	794	695	99	14.2%
売上原価	△ 412	△ 351	△ 60	17.1%
売上総利益	383	344	39	11.3%
販管費	△ 172	△ 163	△ 9	5.4%
その他の営業損益	2	32	△ 31	-95.4%
営業利益	213	213	△ 1	-0.4%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	134	143	△ 9	-6.3%

✓ 通期業績修正予想に対する第4四半期業績見通しは上記のとおり

- 当連結会計年度における売上収益は、1QにおいてMSRの一部大手顧客の契約満了が発生したことによって対前年同期比16.0%減と落ち込んだものの、2Qは同18.8%増、3Qは同16.9%増にて推移

①MSR：再成長軌道へ

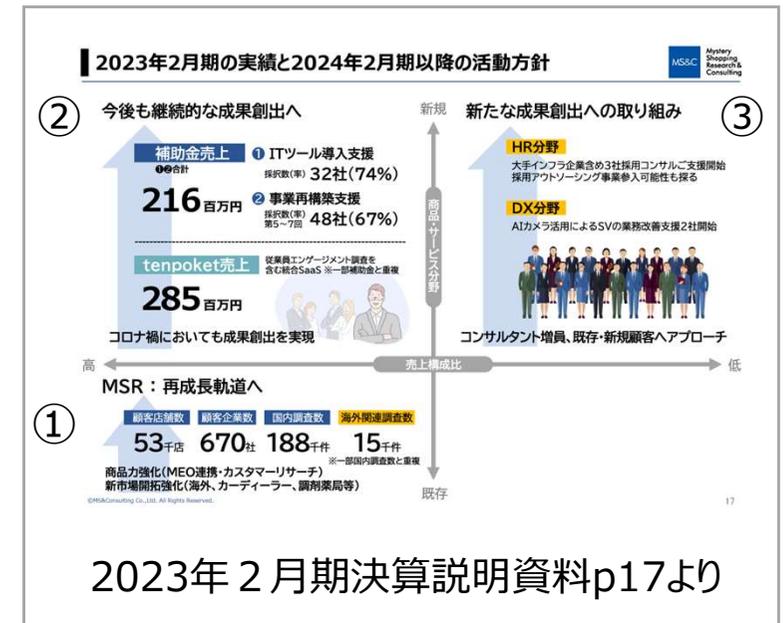
- ✓ 海外関連調査の3Q売上収益は前期3Q比39.8%増の59百万円
今後も引き続き高成長を目指す
- ✓ 送客 + 調査型サービスは2Q以降拡大基調、
第4四半期も売上収益の拡大を見込む

②継続的な成果創出へ

- ✓ 業務改善助成金を新たに支援メニューに加え、
補助金関連の3Q売上収益は前期3Q比346.8%増の85百万円
今後も、支援可能な補助金メニューの拡充を進める

③新たな成果創出への取り組み

- ✓ HR分野
 - 採用アウトソーシングのトライアルに加え、人員を増強し人材紹介分野の可能性も模索
- ✓ DX分野
 - リニューアルしたカスタマーリサーチを外食大手企業へ導入、他業種へのマーケティングも開始
 - AIカメラは引き続きマーケティング、来期採用に向けトライアル導入を進める
- ✓ コストダウン支援
 - 各種コストダウンメニューから顧客ニーズに合わせ積極提案、人気の空調コスト削減はテスト導入96社、内受注済み29社



資 産

単位：百万円	2024年2月期	2023年2月期
	第3四半期 (2023年11月30日)	連結会計年度 (2023年2月28日)
現金及び 現金同等物	345	666
営業債権 及びその他の債権	363	468
流動資産合計	861	1,220
のれん	2,224	2,224
非流動資産合計	2,591	2,514
資産合計	3,451	3,733

負債及び資本

単位：百万円	2024年2月期	2023年2月期
	第3四半期 (2023年11月30日)	連結会計年度 (2023年2月28日)
社債及び借入金	100	69
営業債務 及びその他の債務	598	502
流動負債合計	740	727
社債及び借入金	0	0
非流動負債合計	22	43
資本金	61	57
資本剰余金	2,024	2,021
利益剰余金	1,031	1,099
資本合計	2,689	2,963
負債及び資本合計	3,451	3,733

- ✓ 3Q累計の営業CF64百万円、投資CF△145百万円、財務CF△241百万円により、現金及び現金同等物の残高は前期末から321百万円減少 ※3QのCF増減については、次ページをご参照ください
- ✓ 売掛金の回収により、営業債権及びその他の債権が減少
- ✓ 3Q末のコミットメントライン契約に基づく短期借入の残高は100百万円

単位：百万円	2024年2月期 第3四半期	2023年2月期 第3四半期	前年 同四半期差異	前年 同四半期比	2024年2月期 第2四半期	前四半期 差異	前四半期 比
営業活動によるキャッシュ・フロー	104	86	18	20.8%	△ 101	204	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 53	△ 23	△ 29	—	△ 65	13	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	7	△ 184	191	—	△ 77	84	—
現金及び現金同等物の期末残高	345	665	△ 320	-48.2%	287	58	20.3%

✓ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- 税引前四半期損益28百万円の計上、営業債権の残高が13百万円減少、営業債務の残高が84百万円増加等した結果、前年と比較して18百万円収入増となり、当3Qの営業活動によるキャッシュ・フローは104百万円の収入

✓ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- システム開発費用の支出33百万円に加えて、投資有価証券の取得による支出20百万円が発生したため、前年と比較して29百万円の支出増となり、当3Qの投資活動によるキャッシュ・フローは53百万円の支出

✓ 財務活動によるキャッシュ・フロー

- 短期借入金50百万円の増加、リース負債の返済7百万円、中間配当の支払36百万円が発生したため、前年と比較して27百万円支出増となり、当2Qの財務活動によるキャッシュ・フローは7百万円の収入

免責事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的として、株式会社MS&Consulting（以下「当社」という。）が作成したものであり、いかなる有価証券の売買の勧誘を目的したものではありません。
- 本資料に含まれる当社以外に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しておりますが、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っており、またこれを保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身の責任とご判断においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。